



発行日:2013.4.10

編集:富合町合併特例区協議会

富合町合併特例区ホームページ  
http://www.tomiaitokureiku.jp/

### 「おめでとう」「旅立ちの時です」

熊本市立富合中学校卒業式 平成25年3月9日

午前9時30分、卒業生80人が在校生、来賓、保護者の拍手の中を入场。寺本校長は一人一人に卒業証書を手渡し「豊かな心を持って欲しい。自分を大切に、他人を尊重する人にと、腰塚勇人氏の“5つの誓い”そして、チャレンジする精神をと、ノーベル賞の山中教授の「失敗をおそれず新しいことに挑戦を」の言葉を紹介し、簡単に夢を諦めないでください。チャレンジし、1歩を踏みだしてください」とはなむけの言葉を贈りました。

村崎合併特例区長は「みなさんは小中一貫校の一期生です。自分の行動には心を込めて進んで」と祝辞。

在校生代表、緒方沙織さんは「今度はわたし達の番です。一生懸命の大切さ、チームが団結する大切さを学びました。さらによりよい学校を繋いでいきます。『和』の心を忘れずに未来に進んでいってください」と送辞。

上塚龍一郎さんは卒業生を代表して「いろいろなことがなつかしくよみがえります。まとめる立場になった体育大会では、みんなで考え、力を合わせて全力をつくした達成感を、学習発表会、合唱コンクール、部活でも一緒に励まし合い充実感をみんなで感じる事が出来ました。感謝します。ありがとうございました」と答辞。最後に「さあ、旅立ちの時です。ここで過ごしたことを大切にしていきたいでしょう」の言葉を仲間にも。



卒業証書をしっかりと



みんなで最後の合唱「旅立ちの日に」

### 「心に響く演奏を」

第11回富合中学校吹奏楽部演奏会 平成25年3月17日午前10時～

アスパル富合ホールに「青いベンチ」の曲が響き演奏会第一部が始まりました。「IN THE MOOD」「サンデー・マーケット」「残酷な天使のテーゼ」の4曲は2年生、3年生の最後の演奏。楽器紹介に続き、1年生と2年生の演奏。楽しい曲、静かな曲、いろんな曲を9曲。最後まで会場をひとつにした演奏会でした。



### 腰塚 勇人氏の“5つの誓い” 寺本校長先生の式辞の中から

- ①「口」は励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう
- ②「耳」は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう
- ③「目」は人のよいところを見るために使おう
- ④「手足」は人を助けるために使おう
- ⑤「心」は人の痛みがわかるために使おう